



まちのわだい

町内の主なできごとと、頑張っている皆さんの姿をお伝えします！



10/8



第6回まくべつマラソン大会

4部門で大会新記録

幕別運動公園陸上競技場で第6回まくべつマラソン大会が開催され、122人が参加しました。

小学3年生女子の部(2km)で武長袖希さん(札幌北小)、小学5年生男子の部(3km)で清水綾雅さん(木野東小)、同年女子の部で浜野莉緒さん(木野東小)、中学生女子の部(5km)で岩田夢芽さん(幕別中)が大会記録を更新しました。

※町内在住の小学5・6年生男女、各上位4人は11月20日@に埼玉県上尾市で開催される「上尾シティマラソン」に招待されます。

10/8



「みんなの椅子」づくりワークショップ

カラフルで個性的な9脚が完成

現在改築中で来年4月完成予定の新札幌福祉センター(仮称)で使用する椅子づくりのワークショップが行われ、町内の小学生が椅子のデザイン・組み立てを行いました。今年7月に児童らが描いたデザイン画をもとに北海道科学大学建築学科の生徒が椅子を設計し、町内の塚本木工製作所がパーツを製作。児童らが保護者と一緒に組み立て、9脚が完成しました。完成した椅子にはそれぞれデザインした子どもの名前前のプレートがつけられました。

9/21



北海道日本ハムファイターズ社会貢献活動

日ハムOBがリアル野球盤と野球教室

9月21日@、誰でも手軽に野球を体感できる「リアル野球盤」ゲームが忠類ふれあいセンター福寿で、9月22日@には「少年野球教室」が幕別運動公園野球場で開かれました。両日とも日本ハムOBの立石尚行さん、村田和哉さんがコーチとなり、21日は65歳以上の高齢者20人が2チームに分かれ、体を使った野球ゲームを楽しみました。22日は町内の野球少年団5チーム102人が野球教室に参加し、キャッチボールやバッティングなど、プロによる丁寧な指導に真剣に取り組んでいました。



1・2リアル野球盤:実際に投げる・走るという動作がなく、男女・年齢関係なく誰でも楽しめるレクリエーション 3少年野球教室:キャッチボールの指導をする立石コーチ 4少年野球教室:バッティングについて説明する村田コーチ

10/2



第39回まくべつ産業まつり・第21回忠類どんとこいむらまつり

秋の2大まつりで旬の味覚を堪能

10月2日@にスマイルパークで「まくべつ産業まつり」、10月16日@に道の駅・忠類前で「第21回忠類どんとこいむらまつり」が開催され、家族連れなどで賑わいました。

産業まつりでは、ひらひら舞う千円札・1万円札を追う「現ナマキャッチャー」、1kgのかぼちゃの飛距離を競う「女子かぼちゃ投げ大会」に多くの方が挑戦。どんとこいむらまつりでは野菜の即売会やゆり根、忠類和牛の販売が人気を集め、長蛇の列ができるなど、来場者は秋晴れの1日を楽しみました。



1産業まつり:「現ナマキャッチャー」で1万円をゲット! 2産業まつり:女子かぼちゃ投げ大会 3どんとこいむらまつり:祭りの最後を飾る恒例のちまき 4どんとこいむらまつり:忠類和牛の販売

10/16

9/30



ナウマン公園遊具オープンセレモニー

みんなで遊べる大型遊具に夢中

忠類ナウマン公園にネットランポリン、高さ9mのザイルクライミング、長さ40mのローラスライダー、4連ブランコの4つの新設遊具が完成し、遊具選びの意見を聞いた忠類小学校の児童49人を招いてお披露目を行いました。新遊具で遊んだ児童たちは「また来たい!」と大はしゃぎでした。



9/25



第2回全世界ナウマンぞうり卓球大会

ぞうりラケットで白熱ラリー

第2回全世界ナウマンぞうり卓球大会in忠類がナウマン温泉ホテルアルコ236で開催され、7歳から83歳まで幅広い世代が出場しました。

ナウマン象のぬいぐるみ付きぞうりラケットを上手に使いこなしてスマッシュを決める選手もあり、白熱したラリーに会場が沸きました。

